



宮司プレス第百二十五号

彦島八幡宮 宮司 ニューズ

発行者 彦島八幡宮

宮司 柴田 宜夫

発行 平成三十年 六月 十九日

◇宮司の柴田です。 御神殿（こしんでん）西

側後方（にしがわこうほう）の紫陽花（あじさい）の花が、とてもきれいに花を咲かせました。お待たせしました、先月号より、四十七日ぶりの宮司プレス百三十五号の発行です。 一月に一回発行と云（い）う軌道修正（きどうしゅうせい）は、いつになることでしょうか。 夢のまた夢なのかもしれません。

◇さて、一昨日は、父の日でした。 六月の三日曜日を当てていますが、アメリカに起こった行事であります。 私も、昭和四年の生れですから、本年誕生日がまいりますと、八十九歳になる実家の父に、毎年、手紙を添えてささやかながら「父の日ギフト」を送っています。 イギリスの哲学者・パートランド・ラッセルは、その著書「幸福論」のなかで、「親になることは

人 生最大の幸福である」と説かれています。 私も、二人の子宝に恵まれ、子供も社会人となり、「父の日ギフト」をいただける立場となりました。 ちょっと嬉しく幸せを感じます。

◇詩人の相田みつをさんは、「育てたように子は育つ」という短い言葉ですが、大変ショッキ

ングな言葉を残されています。 また、実践女子大学を創設された下田歌子先生も、「揺籃（ようらん、ゆりかごのことです）を動かす手は世界を動かす」、「子供を寝かしつけようと、ゆりかごをゆらす、つまり、子育ては、人格（じんかく）を形成し、やがて、世の中の為になる人材を育成する」と、「子育て」の大切さを論（ろん）と）されています。 親となり、子育てをさせて頂きますと、子供の成長過程には、親だけではなく、沢山の方々が、関（かかわ）つてくださって、今日に至っていることに気づかされます。 子育てで、時間は、当然奪われてしまいますが、かけがえの無い、尊いものを得ることができるのではないでしょうか。 そのことが、ラッセルのいう、「人生最大の幸福」なのかもしれません。

◇福沢諭吉（ふくざわ ゆきち）さんは、「家庭は習慣の学校であり、父母は習慣の教師である」と述べています。 相田みつをさんの言葉と述べられています。 下田歌子先生のお論しにも通じるものがあります。 さらに、

「しかもこの習慣の学校は、教育を行う学校よりもはるかに力があり、極めて大きな効果を与える」と説かれました。 先月号に、正岡子規（まさおか しき）さんの「病床六尺（びようしようろくしゃく）の一節（いつせつ）を紹介しましたが、やはり、家庭の団欒（だんらん）にこそ、正岡子規さんのいう「何時（いつ）までも平和に何処（どこ）までも愉快な家庭」が築かれ、福沢諭吉さんの仰（おっしゃ）る「習慣の学校、習慣の教師」になるのではないかと思います。 そして、このことは、いつまでも変わらないでいてほしい、次の世代にも守り伝えていきたいものです。 詩人の坂村真民（さかむらしんみん）さんは、「あとから来る者のために」という詩を残しています。

「あとから来る者のために田畑を耕し 種を用意しておくのだ 山を川を海をきれいにしておくのだ ああ あとから来る者のために苦勞をし我慢をし みなそれぞれの力を傾けるのだ あとからあとから続いてくる あの可愛い者たちのために みなそれぞれ自分ができる なにかをしてゆくのだ」

◇作家の宮沢賢治さんは、「世界中のすべての人が幸せでなければ幸福とはいえない」と仰（おっしゃ）いました。 せめて、家族やこの地域社会が、「何時でも平和に、何処までも

「何時でも平和に、何処までも

愉快である、

まさに、幸せであるように、力を傾け、
自分にできるなにかをしていかなければなら
ないと思います。 ご自愛ください。

◇五月、六月の祭典行事報告、予定事項

▼月次祭 *五月一日、十五日

*六月一日、十五日

▼貴布禰神社月次祭 *五月一日、六月一日

▼塩釜神社例祭 *五月三日



▼衣替 *五月五日

▼福浦金刀比羅宮例祭 *五月十九日、二十日



▼朝粥会 *五月二十一日、六月二十日

▼神前結婚式 *六月三日

▼皇太子御成婚二十五周年記念奉祝祭

*六月九日

▼貴布禰稻荷神社例祭 *六月九日

▼海士郷恵比須神社例祭 *六月十日

▼大祓式 *六月三十日

◇五月、六月の宮司の行事会議等活動報告、予定事項

▼八幡宮関係団体

◇奉賛会監査会、役員会 *五月九日

◇敬神婦人会総会 *五月十三日

◇維蘇志会草刈例会 *六月六日

◇奉賛会行事委員会奉仕作業

*六月二十九日

▼山口県神社庁、同下関支部関係

◇山口県八幡宮会役員会 *五月九日

◇中国地区社頭講話研修会

*五月十七日、十八日

◇山口県神社庁役員会 *五月十八日

◇山口県神社庁岩国支部総会に庁長代理

で出席 *五月二十四日

◇山口県青年神職会七十周年記念式典

*五月二十九日

◇山口県神社庁神職大会 *六月四日

◇山口県神社庁教学研究部会議

*六月四日

◇山口県神社庁巡回祭典後講話研修会

*六月十二日

◇北九州神職会親睦行事 *六月十三日

◇山口県神社庁下関支部幹事会 *六月十四日

◇山口県敬神婦人連合会総会

*六月十八日

◇神職養成講習会講師打合 *六月十九日

◇山口県神社庁協議員会 *六月十九日

◇山口県神社庁役員会研修

*六月二十一日、二十二日

▼下関西ロータリークラブ

◇習字教室 *五月一日

◇例会 *五月九日、十六日、二十三日

*六月二十三日

▼その他

◇西山小CS運営協議会 *五月一日

◇人権擁護委員会行事(西山小)

*五月二日

◇人権相談 *五月十日、六月二十九日

◇迫町自治会役員会 *五月日

◇下関木鶏クラブ例会 *六月四日

◇人権擁護委員会研修会 *六月八日

◇江浦小出前授業 *六月八日

◇社会福祉法人松美会評議員会

*六月十六日

◇町内クリーン作戦参加 *六月十七日

◇下関中央倫理法人会当宮朝粥会参加

(経営者モーニングセミナー)

*六月二十一日

◇美祿社会復帰促進センター集合教誨

*六月二十五日

◇社会福祉法人あーす評議員会

*六月二十六日